
二度咲きの金木犀
2

あらすじ

事故で両親をなくした東雲彰
公園で同級生の久留宮哲史に助けられ
親友になる。

孤独でいつも一人の彰は
久留宮家に遊びに行くようになり

哲史の妹でもあり顔に痣を持つ
久留宮はづきとも徐々に仲を深め
2人は実の兄妹のように仲良くなる

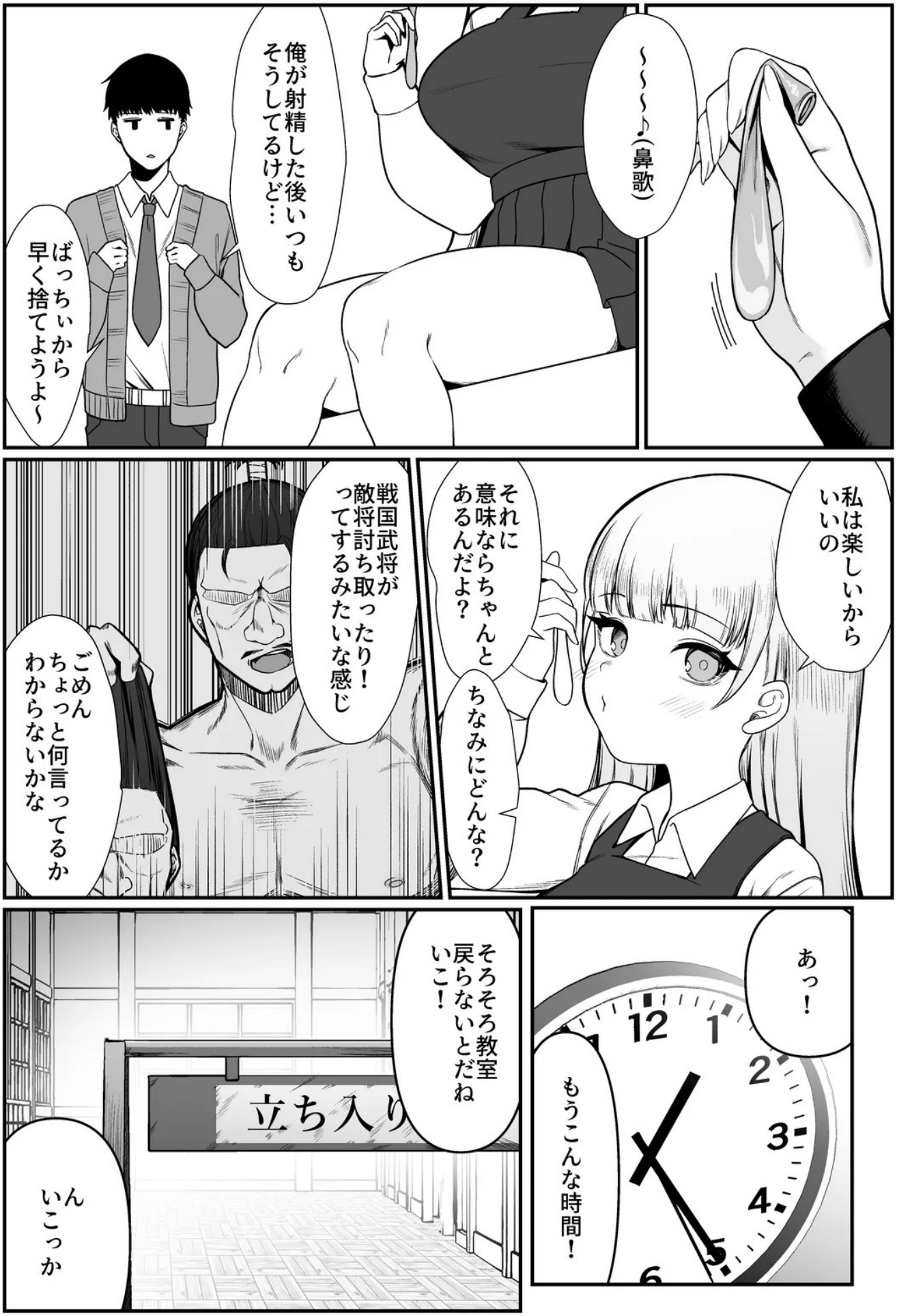
ある日
公園でかくれんぼをしている際
彰ははづきを異性として意識する
ようになる

久留宮家に向かい
いつものように
ゲームをするはづきと彰
はづきから
かくれんぼの続きをしようと
提案され承諾する彰

行為はエスカレートし
2人は男女の関係となる…

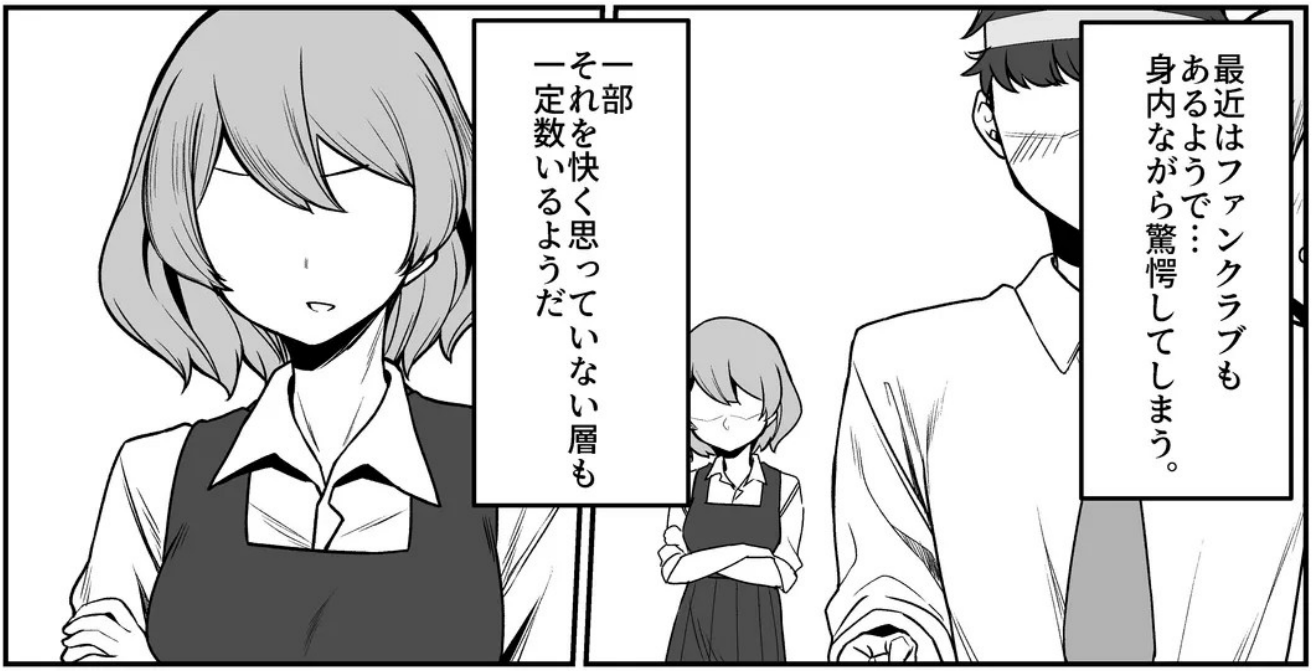



ビクッ♡
ビクッ♡
ズリュッ
ズリュッ
たぽっ♡
たぽっ♡
たぽっ♡
ぶぽっ♡
ぶぽっ♡
ぶぽっ♡
う…っ
びゅくっ!
びゅくっ
は…ッ♡
は…
は…


～～～♪（鼻歌）
俺が射精した後いつもそうしてるけど…
ばっちぃから早く捨てようよ～
私は楽しいからいいの
それに意味ならちゃんとあるんだよ？
ちなみにどんな？
戦国武将が敵将討ち取ったり！ってするみたいな感じ
ごめんちょっと何言ってるかわからないかな
あっ！
もうこんな時間！
そろそろ教室戻らないとだねいこ！
立ち入り
んいこっか


三年前
はづきとの関係が
変わったあの日
僕らは
あぁ…
それじゃ
また放課後ね
また後で
よりお互いを
求めあうようになっていた


中学に上がるころ
はづきの痣はだいぶ薄くなり
ボディカバー(※補)もあり
ほぼ無いに等しくなっていた
色々と成長したこともあり
学内で知らない人がいないほど
人気者になっていた。
もともと
顔が良かった事に加え
人当たりもよく、成績優秀
入学してしばらくは
大変なことになっていた。


最近はファンクラブもあるようで…
身内ながら驚愕してしまう。
一部それを快く思っていない層も一定数いるようだ


僕はというと…
小学校の頃から交友関係は変わらず


周りにキラキラした2人がいるから人も全然寄りつかないし


まぁ気楽でいいといえばいいんだけどね(笑)




このにおい…


そういえば
あの時も

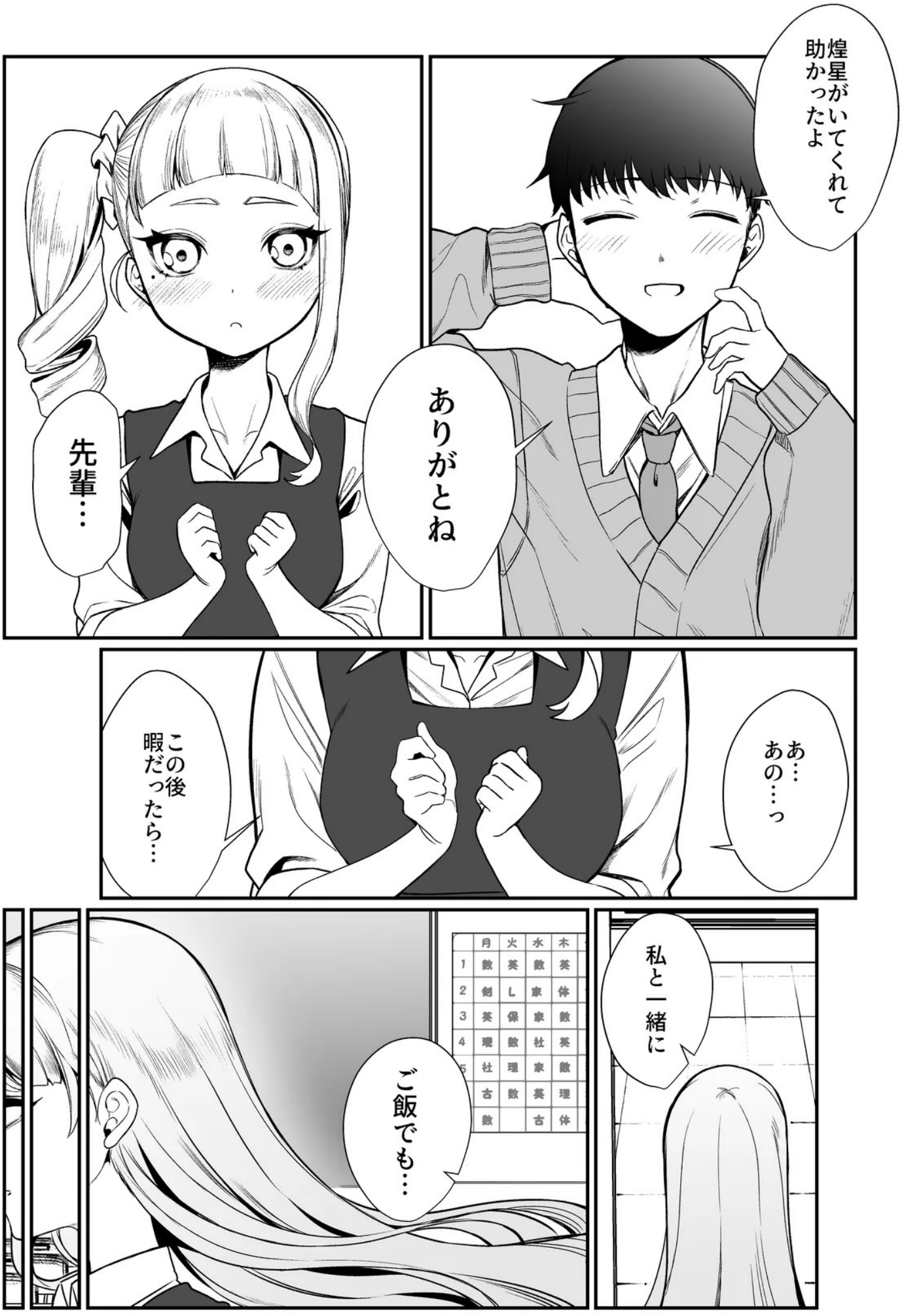

金木犀が咲いてた
時期だったな…

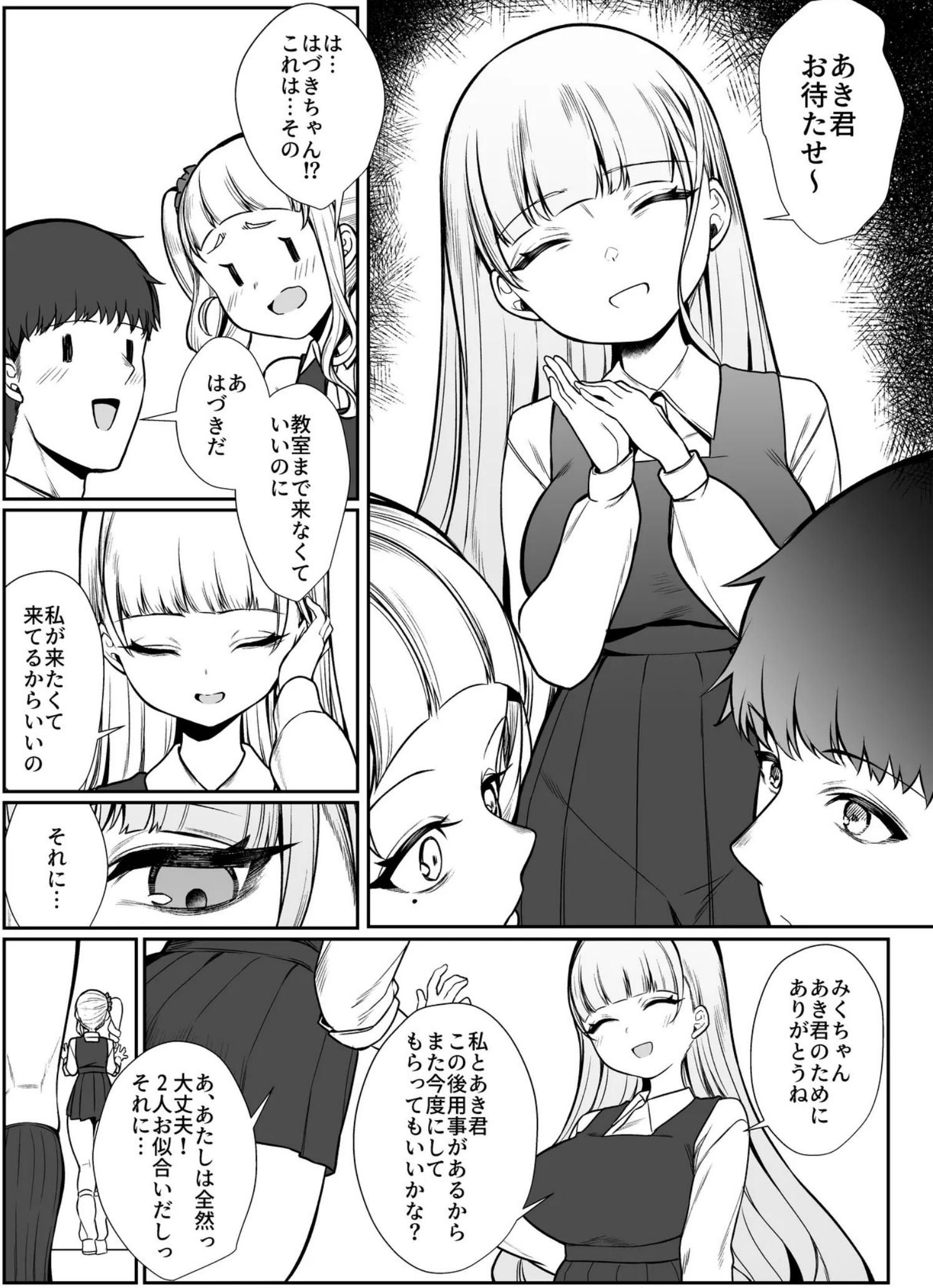

あの日は
いつもと同じようにはづきの部屋でしている時に起きた
はげし…っ♡
あき君♡
ぱちゅんっ♡
ぱちゅんっ♡
はッ♡
はッ♡
はぁ♡
はッ♡
たぷんっ♡
たぷんっ
はづきのぬるぬるしてっ
ちゅぽっ♡
ちゅぽっ♡
絡みついてくるっ
ちゅぽっ♡
でる…っ!!
ちゅぽっ♡
ただいまーーーー!!

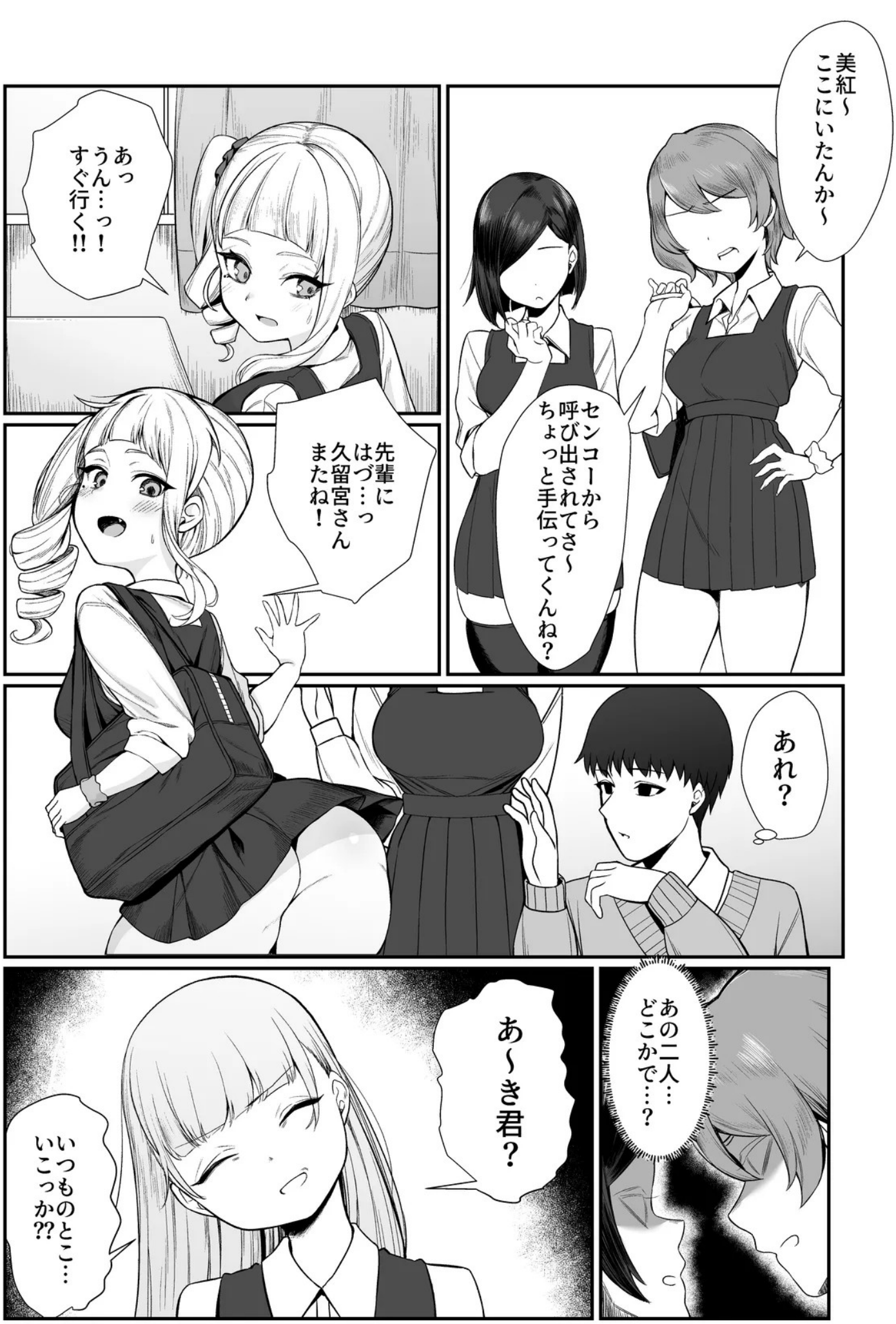

ビクッ♡
チュ♡
チュ♡
おッ♡
我慢できずに
盛大に中出し
びゅるるる
ぶるるるんっ…♡
後に調べてみると
セックスは
挿入するもので
生ですると
危ないという
ことを知り
ボボッ
それからは
ネット通販
でコンドームを
買うようになった


今思い返すと
あの時結構
やばいこと
してたんだな…
おーーい
あのーー
先輩!!
うぉっ
びっくりした
話かけてるんだから
無視しないでください!!
あー
ごめんね
それで
なんだっけ?


まぁ
いいですけど…
今日の委員会
緊急の職員会議が入って
明日に変更に
なったみたいです。
なんか旧校舎の
取り壊しだとか
なんとかで
そうだったんだ
普通に
行くところだった


煌星がいてくれて助かったよ
ありがとね
先輩…
あ…あの…っ
この後暇だったら…
私と一緒に
ご飯でも…


あき君
お待たせ～
は…
はづきちゃん!?
これは…その
あ
はづきだ
教室まで来なくて
いいのに
私が来たくて
来てるからいいの
それに…
みくちゃん
あき君のために
ありがとうね
私とあき君
この後用事があるから
また今度にして
もらってもいいかな？
あ、あたしは全然っ
大丈夫！
2人お似合いだしっ
それに…

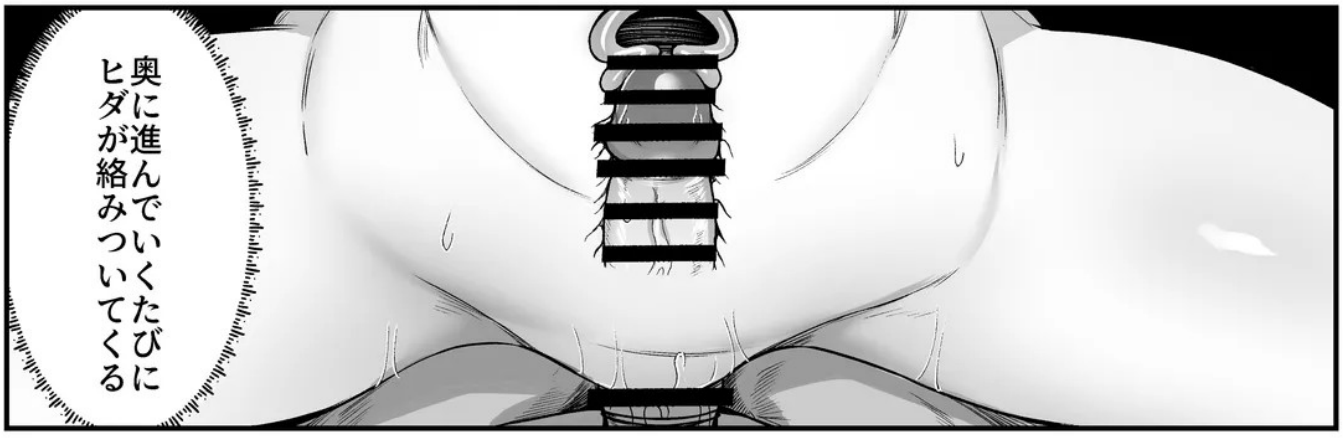

美紅～
ここにいたんか～
センコーから
呼び出されてさ～
ちょっと手伝ってくんね？
あっ
うん…っ！
すぐ行く!!
先輩に
はづ…っ
久留宮さん
またね！
あれ？
あの二人…
どこかで…？
あ～き君？
いつものとこ…
いこっか??


3－1
ちょっ
ぶぽっ♡
ぶぽっ♡
ぶぽっ♡
ぶぽっ♡
ぶぽっ♡
にゅと♡
にゅる♡
にゅち♡
にゅち♡
はづき…
はげしいって…
ムワァッ…♡
あの…
はづきさん??
ぜりゅるっ♡


なんか怒ってたりする？
ちんぽこ♡
怒ってないってば
でも耳真っ赤だよ？
これはおこってるわけじゃ…
じゃあはづきは煌星の事苦手だったりするの？
さっき圧すごかったよ
全然!! むしろ好きだよ
美紅ちゃんはね努力家ですごいいい子なんだよ
そしたらなんで？
それは…
はづきちゃんいつもいる黒髪の人お兄ちゃん？色白でかっこいいよね!!
付き合ってたりするの？紹介して欲しいな♡
教えてあげなーい
えぇ…？
全然思い当たる節が…？
これがオンナゴコロ??


他の子の話をする
悪い人は
どういう目にあうのか
理解してもらわなきゃ
だよね…♡


はづきの膣内
あったかい…
膣壁きっつい


奥に進んでいくたびに
ヒダが絡みついてくる

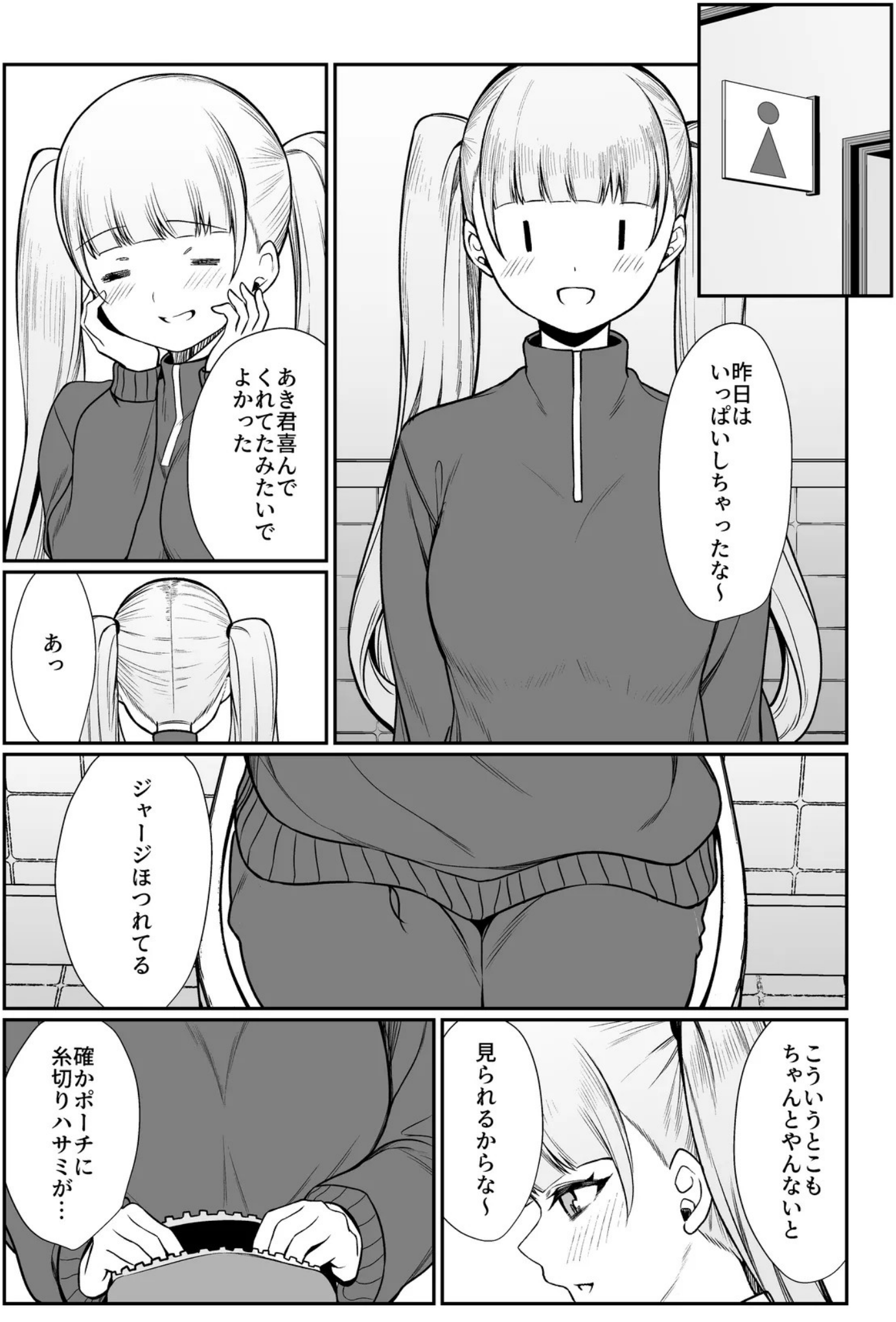

こうやって
ゆ～～っくり
前後させるの
はぁ♡
あき君のおちんちん
びくびくしてて
とっても気持ちよさそう♡
ぢゅぽっ♡
あき君
好きだったよね～
ヌプッ♡
ぷちゅっ♡
ヒクッ♡
ヒクッ♡
クチュッ♡
キュンッ♡
キュンッ♡
ぷりんっ♡

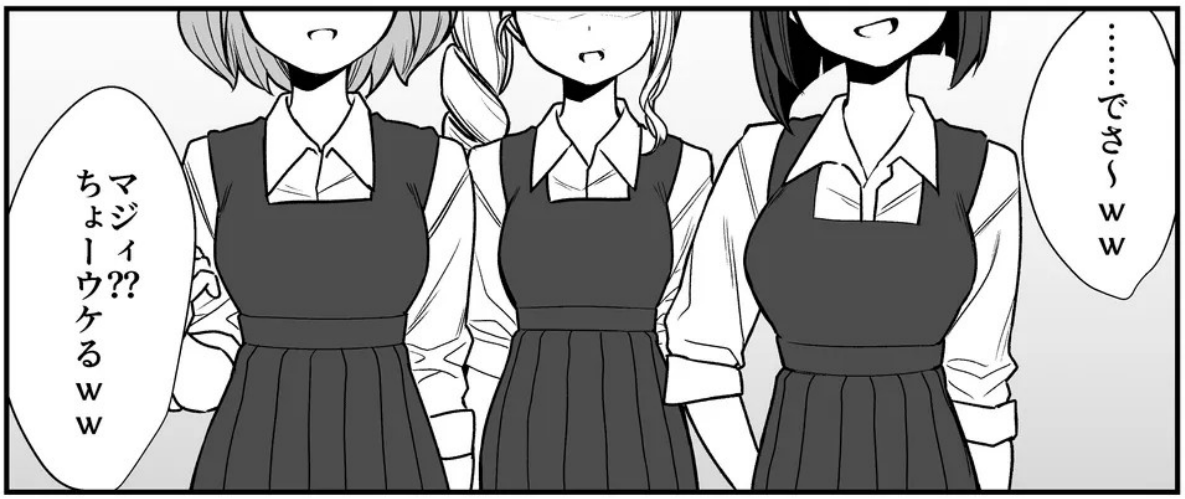

あき君はこのままでいいのかな??
ちゅぷっ♡
ちゅぷっ♡
このままぜ～～んぶ搾り取っちゃおうかな？
クチュッ♡
それは…
良くない…っかな!!
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ

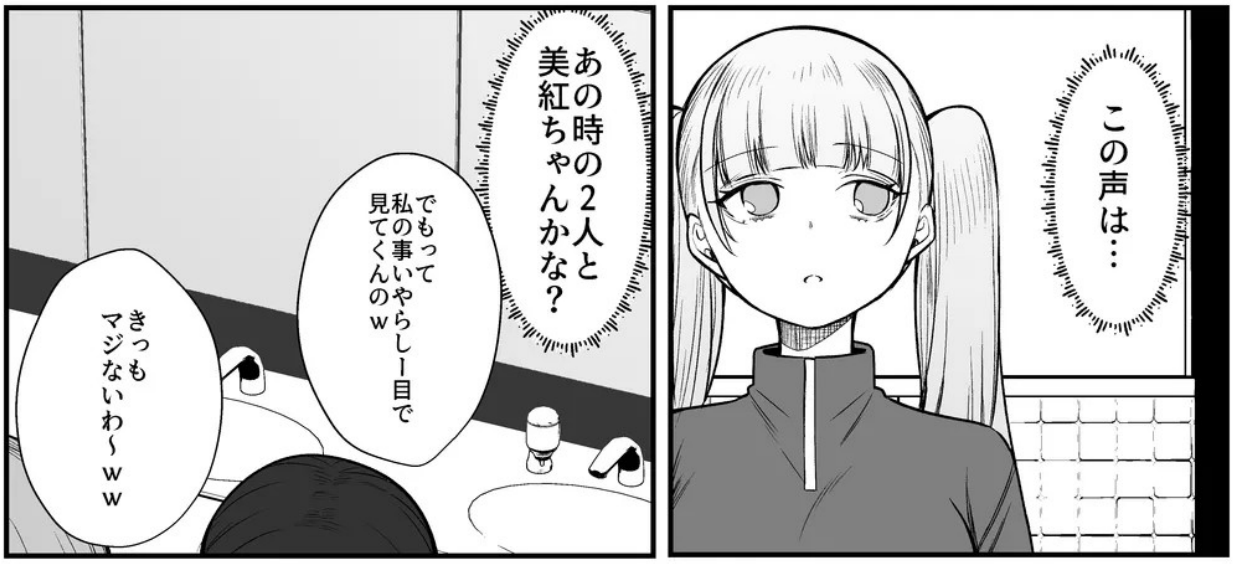

はぁ…♡
あっ♡
激し……っ!!♡
はぁ…♡
上のとこゴリゴリっ♡
いいっ♡
同じとこ何回も
突かれるのいいっ♡
ぱんっ♡
ぱんっ♡
くっ!!
締め付けすごすぎて
全然持たないっ!!
とろお…♡
お"♡
パンパン
はづき
イク…っ!!
うんっ!!♡
いっぱい出して!!♡
イクッ!!!

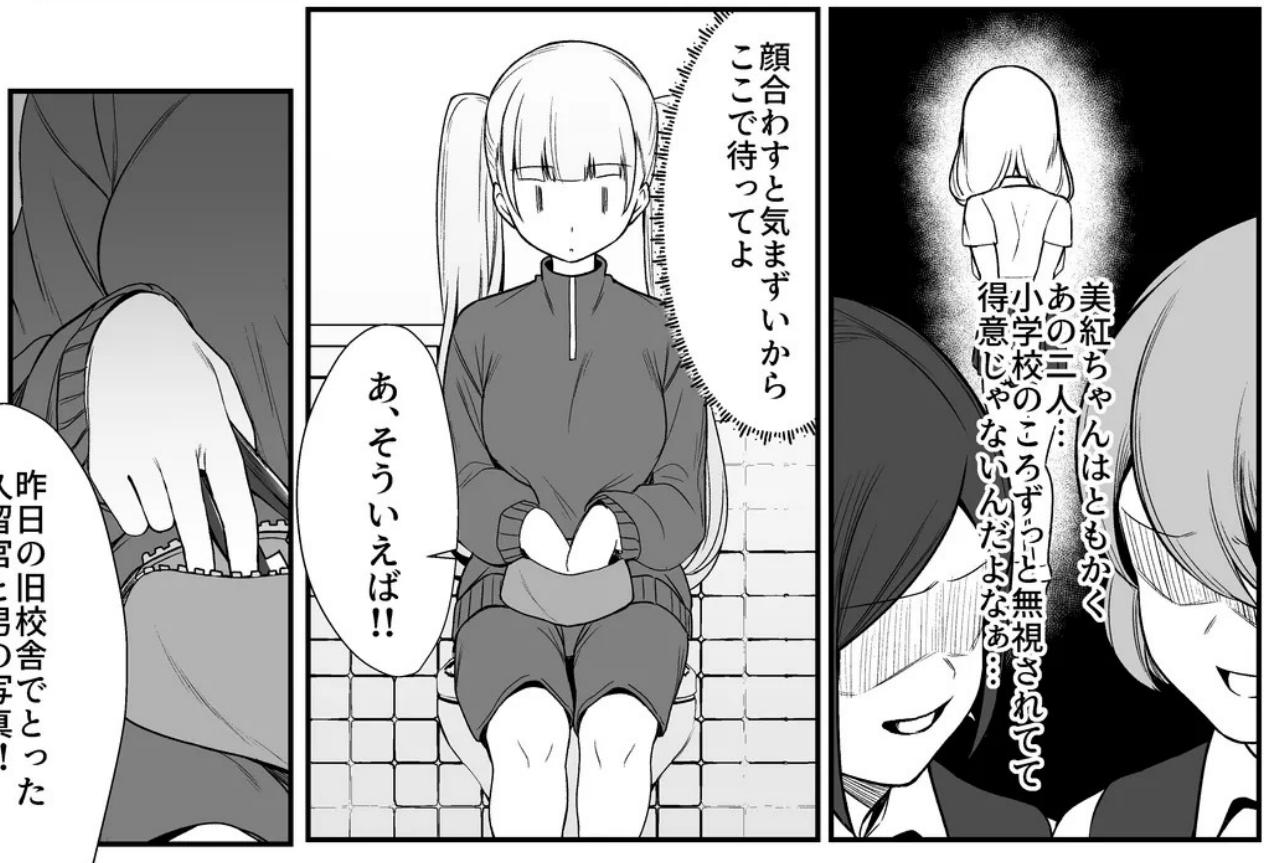

レロレロ♡
ビクッビクッ
おぉ♡
トロ
はぁ…♡
はっ…♡
はっ…♡

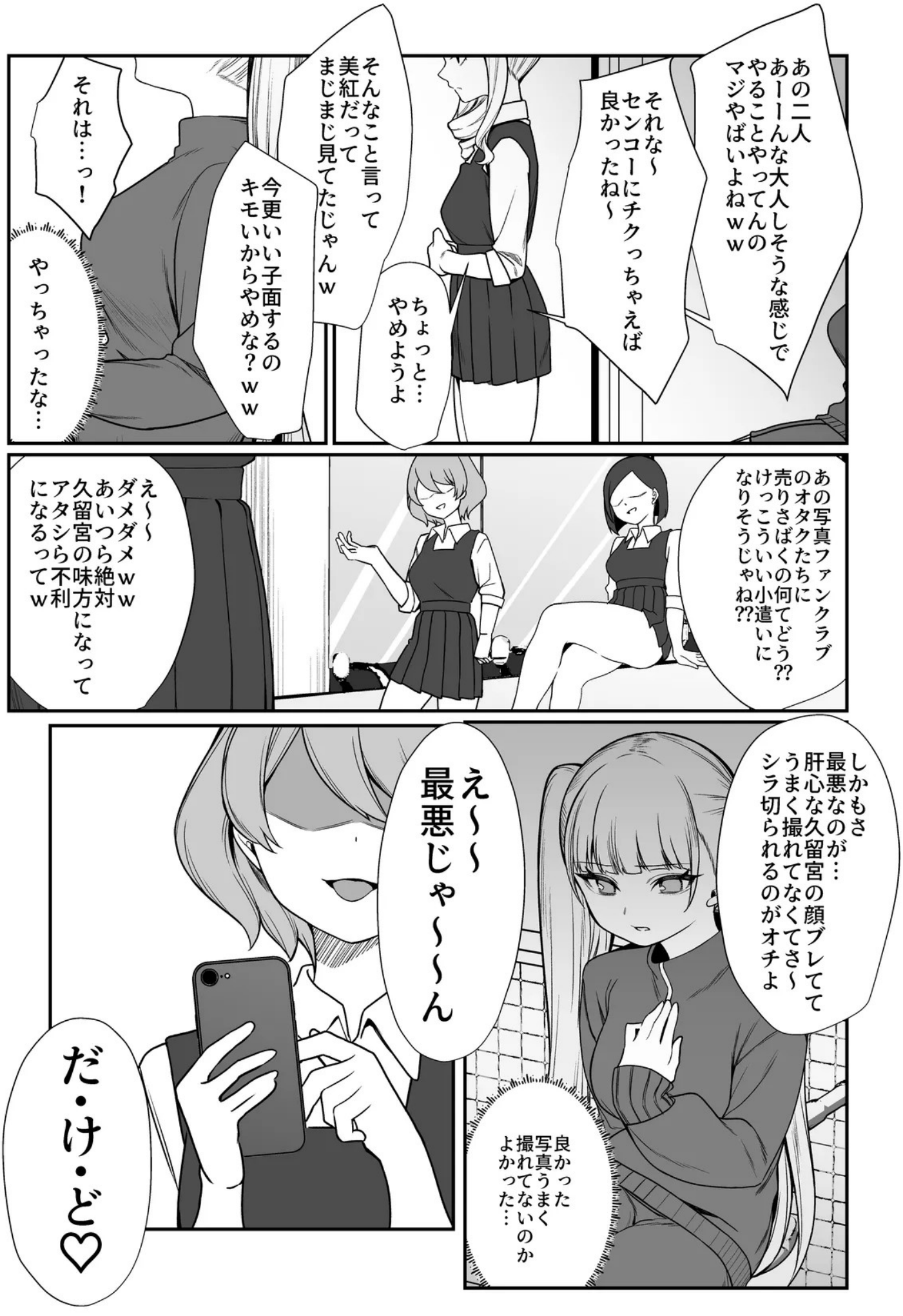

ふぅ～～っ
気持ちよかった～
はづき声
すごかったよ
え～そうだった？
旧校舎は人が
くることなんて
滅多にないし
いても私たちみたいに
エッチなこと
する人たちばっか
だから大丈夫
大丈夫じゃないでしょ…
断り切れない
俺も悪いけど
これからはちゃんと…
とか言っておきながら
こっちはまだ足りて
なさそうだけど??
ビクッ♡
……
面目ない…
全然いーよ
私はあき君とこうして
一緒にいられるのが
何よりうれしいの
はづき…
まだ時間あるし
もっかいしよっか♡
…うん
パンッ


昨日はいっぱいしちゃったな～
あき君喜んでくれてたみたいでよかった
あっ
ジャージほつれてる
確かポーチに糸切りハサミが…
こういうとこもちゃんとやんないと
見られるからな～


……でさ～ｗｗ
マジィ??
ちょーウケるｗｗ


この声は…
あの時の2人と
美紅ちゃんかな?
でもって
私の事いやらしー目で
見てくんのｗ
きっも
マジないわ～ｗｗ


美紅ちゃんはともかく
あの三人…
小学校のころずっと無視されてて
得意じゃないんだよなぁ…
顔合わすと気まずいから
ここで待ってよ
あ、そういえば!!
昨日の旧校舎でとった
久留宮と男の写真!!
どうするか決めちゃわね??


あの二人
あーーんな大人しそうな感じで
やることやってんの
マジやばいよねｗｗ
それな～
センコーにチクっちゃえば
良かったね～
ちょっと…
やめようよ
そんなこと言って
美紅だって
まじまじ見てたじゃんｗ
今更いい子面するの
キモいからやめな？ｗｗ
それは…っ！
やっちゃったな…
あの写真ファンクラブ
のオタクたちに
売りさばくの何てどう??
けっこういい小遣いに
なりそうじゃね??
え～～
ダメダメｗｗ
あいつら絶対
久留宮の味方になって
アタシら不利
になるってｗ
しかもさ
最悪なのが…
肝心な久留宮の顔ブレてて
うまく撮れてなくてさ～
シラ切られるのがオチよ
良かった
写真うまく
撮れてないのか
よかった…
え～～
最悪じゃ～～ん
だ・け・ど♡


じゃじゃーん!!
男のほうはばっちり
映ってるんだよネw
ほんとじゃーんww
ウケるww
ん?でもでも
この男ゆすっても
なんもならなくね?
こいつ実は…
進路で
○○高校の推薦
もらってるみたい
え!?
バリバリの
進学校じゃん!!
だからこの写真を
そこに送り付けて
邪魔してやれば推薦
取り消しにはならなくても
変な噂立っていづらく
なるっしょ?w
アミ性格わっるww
おもろそうだし
それでいっかw
相手の男ダメにしたら
久留宮もヘラって一石二鳥?
って感じ?w
中学上がってから
チョーシ乗ってるから
自分の立場ってヤツを
わからせてやんないとね~w
名案じゃーんw
それで決定ーーw
ちょっとあんたら!!
いい加減に…!!
ガイキャン!


なんか
楽しそうな
話してるね…
久留宮…さん？
え？
ちょっとあんた…
それ…
ガシッ
シャレになんないっ


3-A
んん…
やっと終わった
あとちょっとしたら
はづきがくる
頃合いかな…
ん？
あれは…
はづきの
お母さん？
なんで学校に
いるんだろ??


ちょいまち
哲史？
今お前んとこのお母さん来てたけどなんかあったのか？
…あー色々あったらしくてよ今は詮索しないでくれると助かる
俺もはづきも一緒に帰れそうにないから今日は先に帰っててくれ
ああ…わかった…
それから数日はづきは学校へ来なくなった。
連絡もとれず
哲史から様子を伺う日々が続いた



ありがとう
ございました～

好きなやつ
売り切れてたな…

2人は今頃
何してるんだろうな～

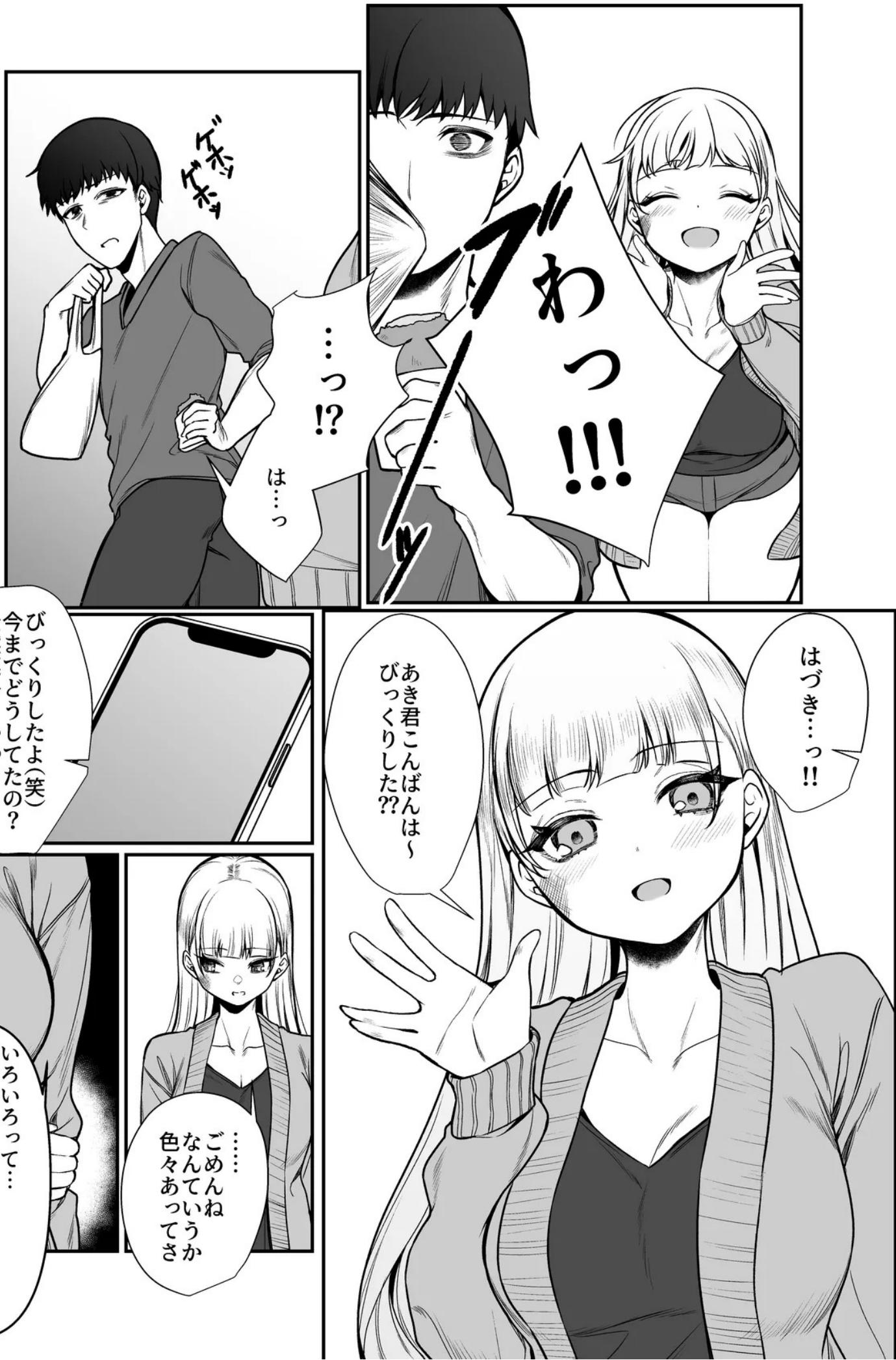
思えば
2人と出会ってから
ほとんど毎日一緒にいて

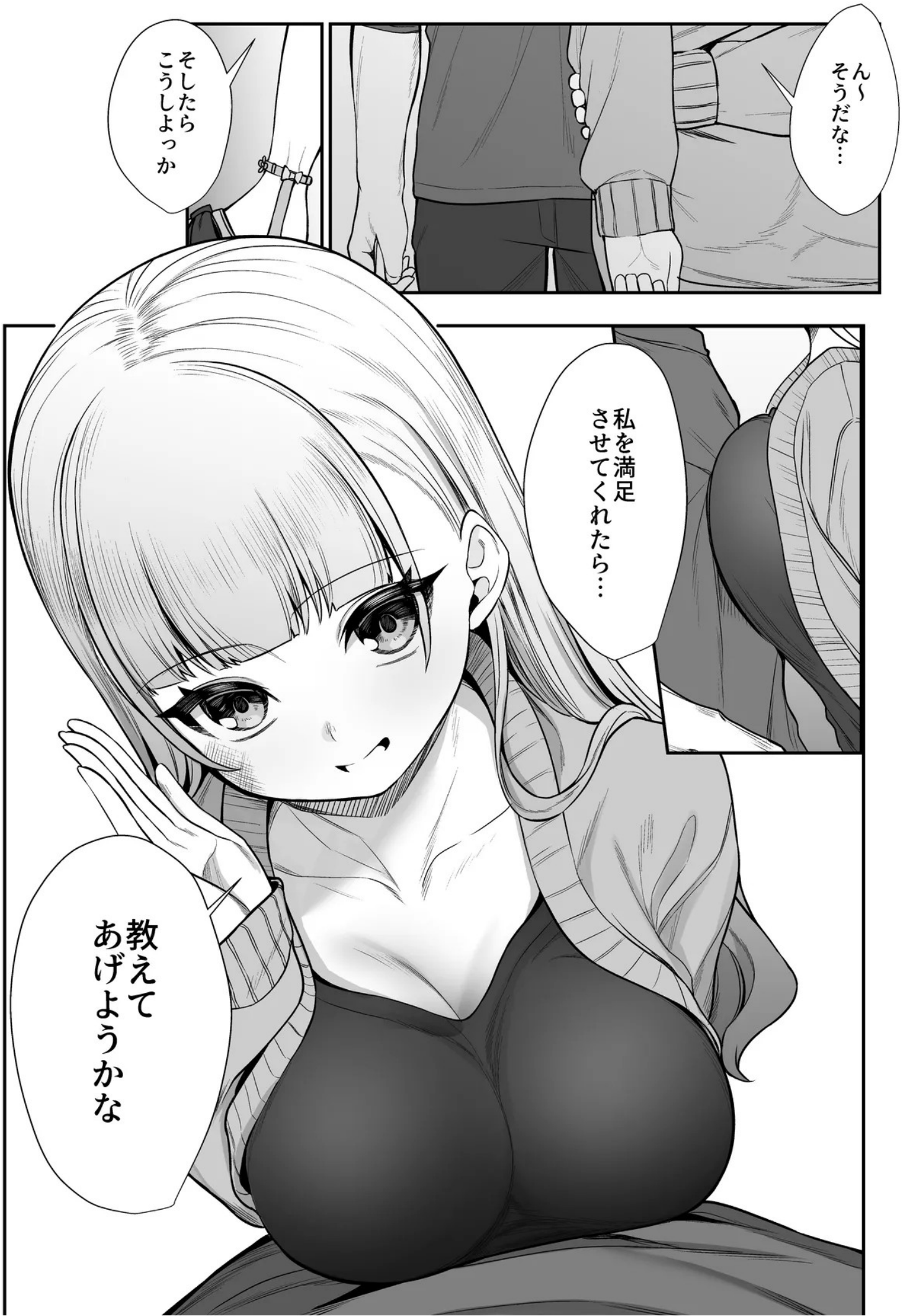
中学に上がってからは
はづきとの
時間がすごく増えた

今まで俺ってどうやって
過ごしてたっけ？

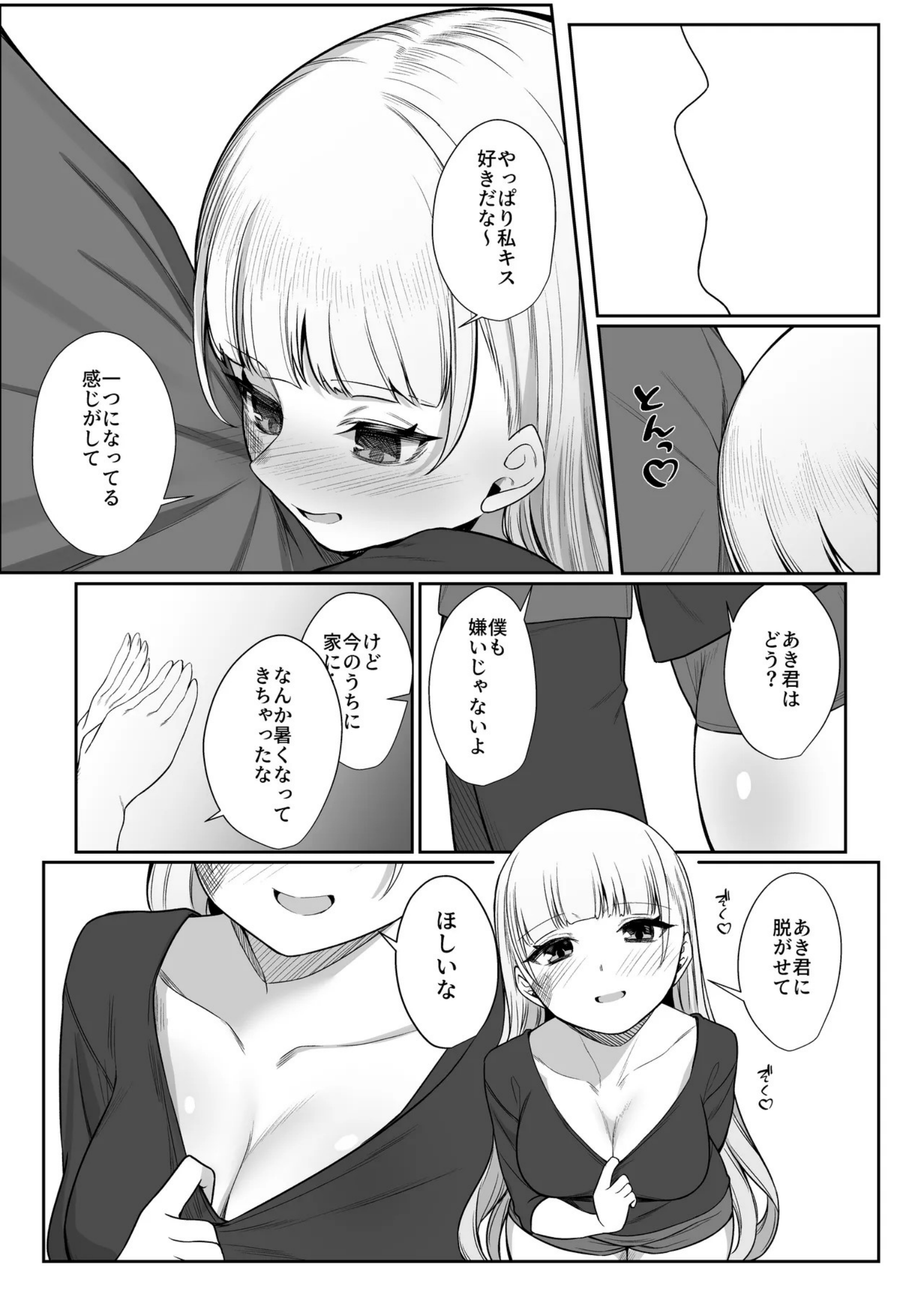
自分って意外と
寂しがりや
なのかも知れないな…

はづきに会いたいなぁ…


ゲホッゲホッ
…っ!?
は…っ
ブわっ!!!
はづき…っ!!
あき君こんばんは～
びっくりした??
びっくりしたよ(笑)
今までどうしてたの?
全然連絡なかったし…
……
ごめんね
なんていうか
色々あってさ
いろいろって…
この時間に外居るのも
変だし
学校でなにかあったんじゃ…

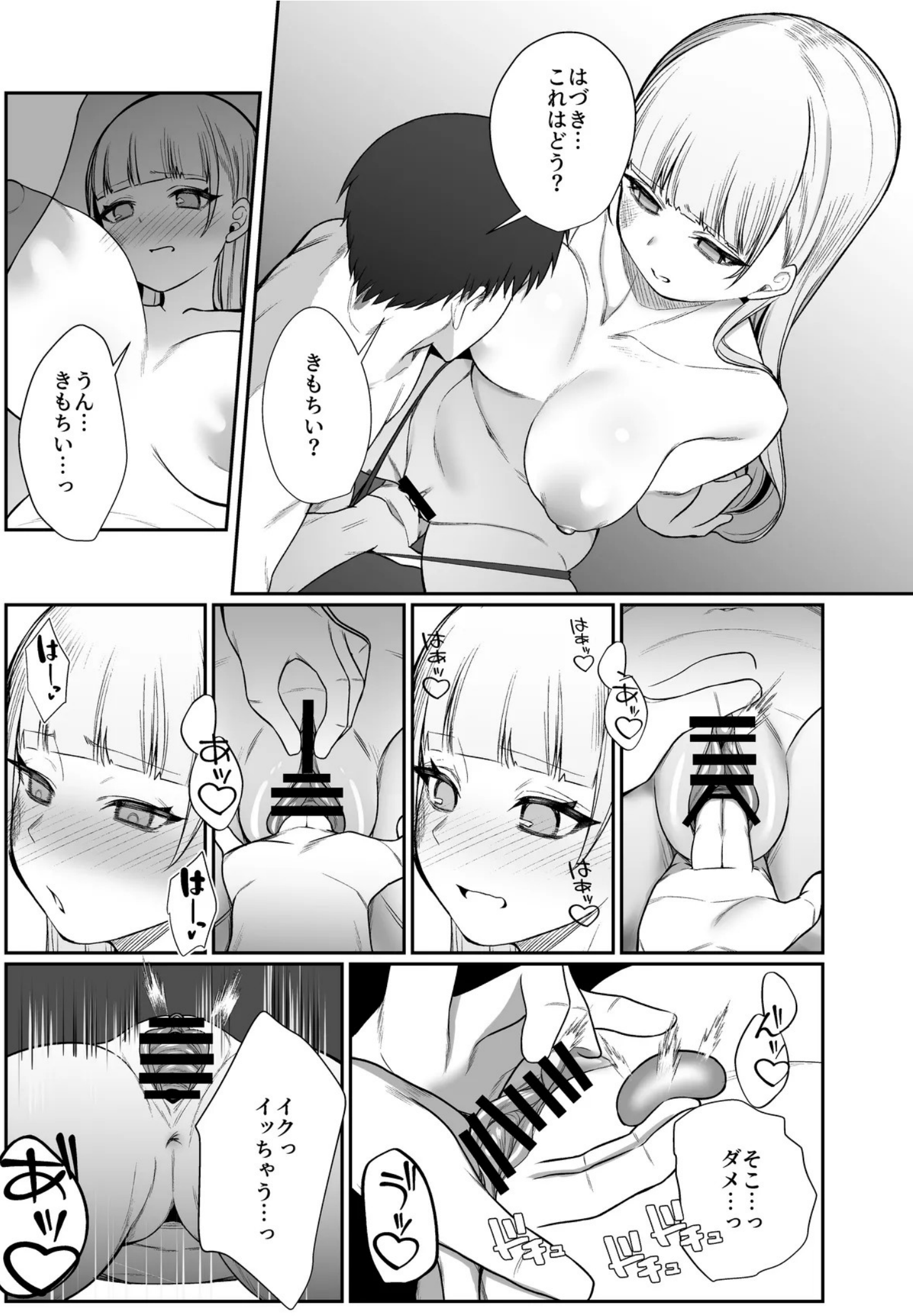

ん～
そうだな…
そしたら
こうしよっか
私を満足
させてくれたら…
教えて
あげようかな


結局
口車に乗せられて
きてしまった…
はづきが何を考えてるか
わからないけど
こうなったはづきは
頑固だからな…
ぎゅっ…
して？
早く満足して貰って
話を聞かないと


やっぱり私キス好きだな〜
一つになってる感じがして
とんっ♡
あき君はどう？
僕も嫌いじゃないよ
けど今のうちに家に
なんか暑くなってきちゃったな
あき君に脱がせて
ぞくっ♡
ほしいな
ぞくっ♡

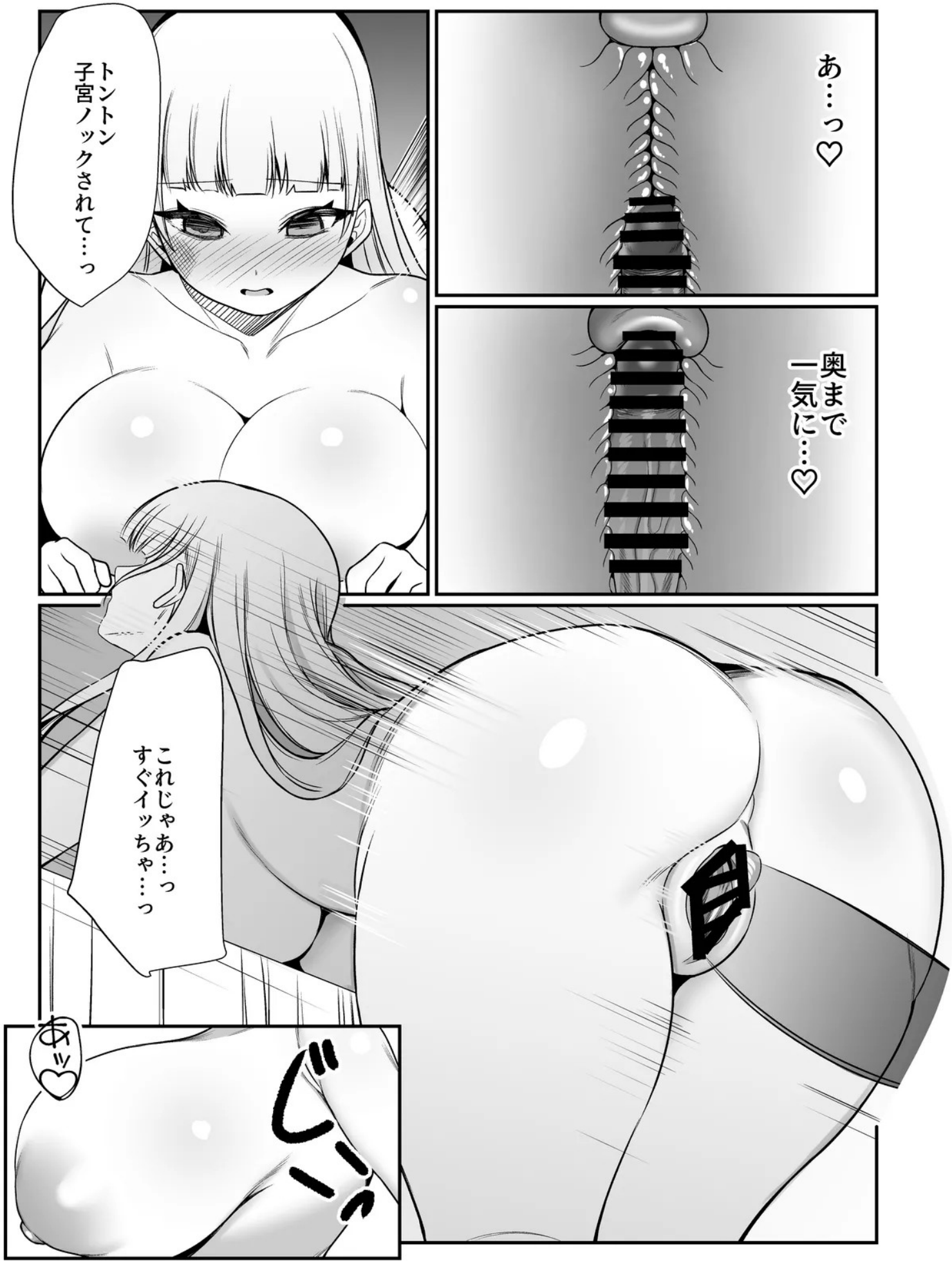

よいしょっと
むちっ♡
ちょっと待ってね
んしょっ
たぷんっ♡
お待たせ♡召し上がれ～
ぷるんっ♡

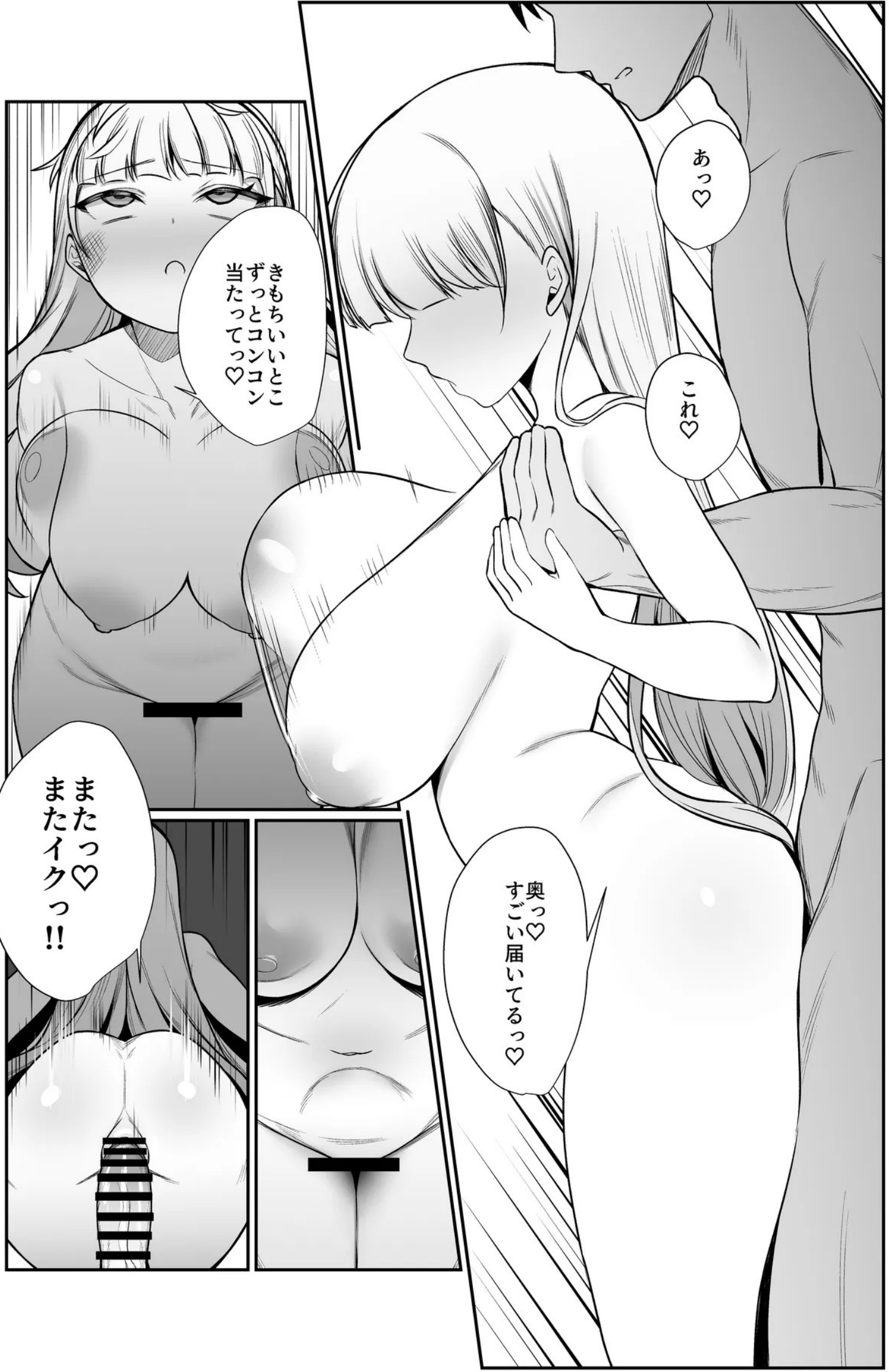

はづきの胸…
久しぶりだな
はむっ
いつもの
はづきの味だ
乳首
すごい勃ってる
下触るね
…うん
お願い


はづき…
これはどう？
きもちい？
うん…
きもちい…っ
はぁッ♡
はぁッ♡
はぁッ♡
あッ♡
はーっ
あッ♡
はーっ
そこ…っ
ダメ…っ
ん〃♡
ヂュ
ヂュ
ヂュ
♡〃
イクっ
イッちゃう…っ
あ〃♡


ちゅぽっ♡
はーっ♡
ガクっ
ガクっ
ガクっ
お゛っ♡
お゛っ♡
キュンッ♡
キュンッ♡
はーっ♡
はーっ♡
ガクっ
ガクっ
ギシッ

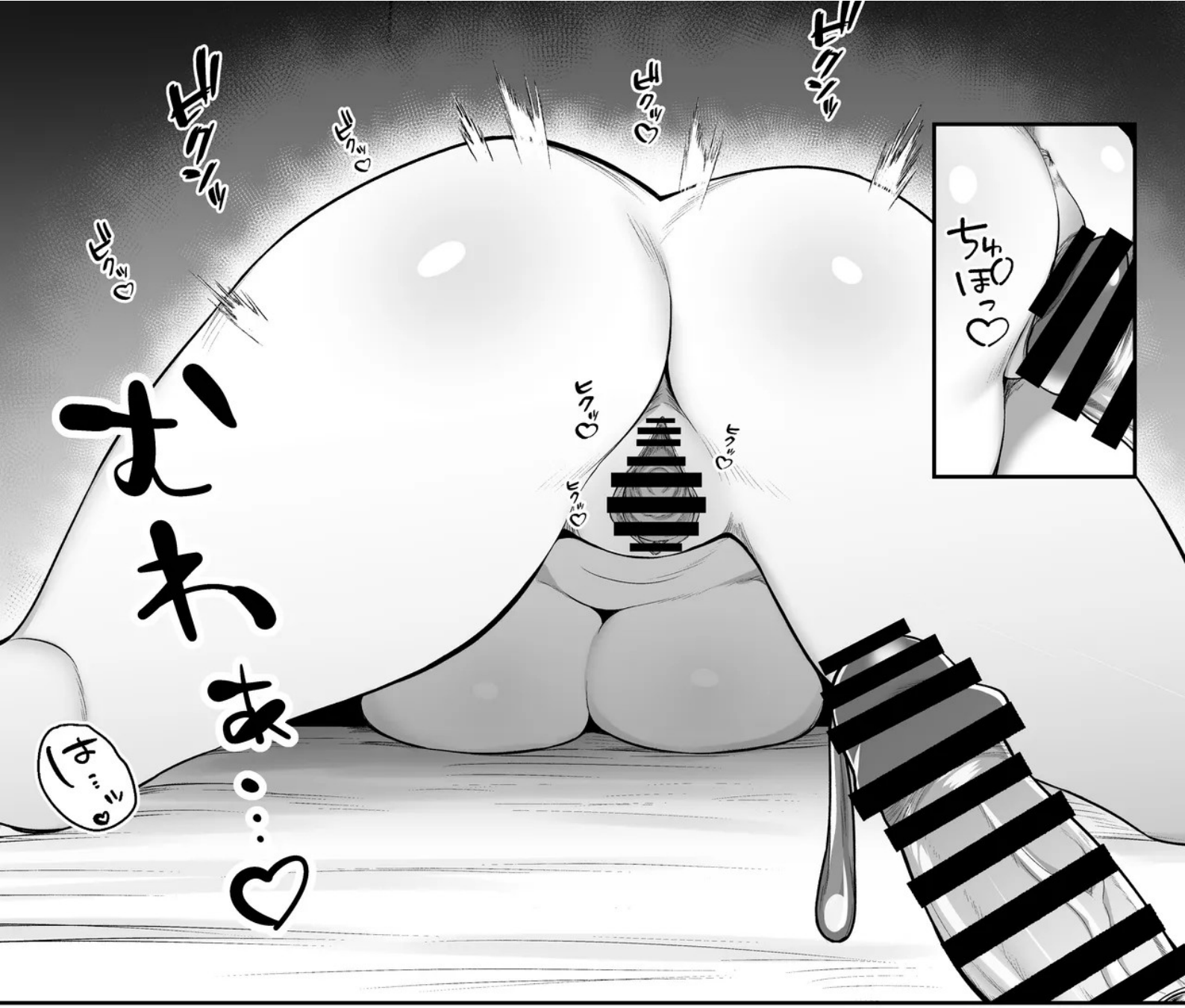

もう準備もいいし
挿入れて…いいよ
にゅく♡
ぬぷっ♡

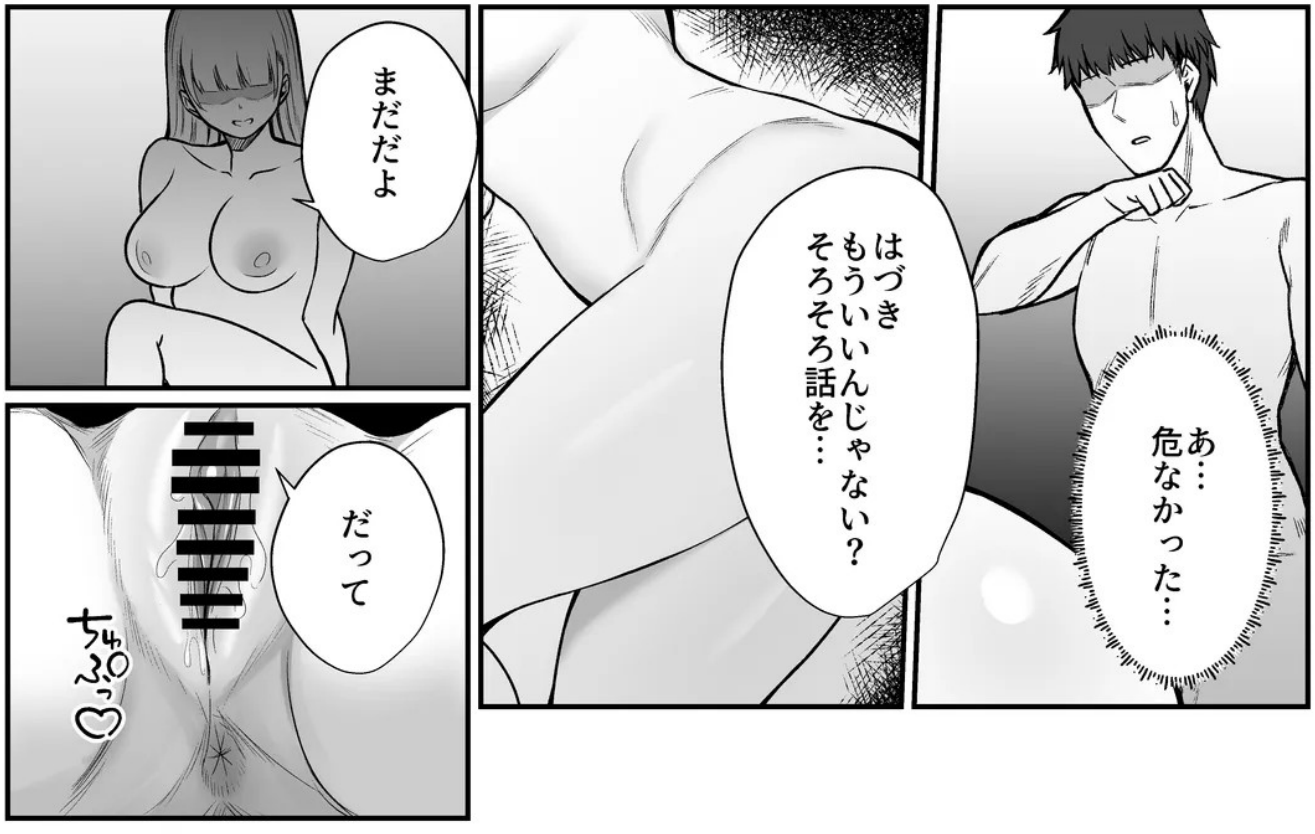

あ…っ♡
奥まで
一気に…♡
トントン
子宮ノックされて…っ
これじゃあ…っ
すぐイッちゃ…っ
あッ♡
ぐぐぐ


あっ♡
これ♡
きもちいいとこ
ずっとコンコン
当たってっ♡
奥っ♡
すごい届いてるっ♡
またっ♡
またイクっ!!


ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ビュルルル


はづきを家に帰さないとだし
僕も本気でいくよ
そんな…っ
あき君っまって…っ
イってる！いってるからぁ!!


ビクッ♡
ビクッ♡
ビクッ♡
ビクッ♡
ちゅぽっ♡
ヒクッ♡
ヒクッ♡
ヒクッ♡
むわぁ…♡
はぁ…♡


あ…危なかった…
はづきもういいんじゃない？そろそろ話を…
まだだよ
だって
ちゅぷっ♡


私膣内で出さないと
満足できないから


はづきが
行為を求める
それはいつもの
ことだ
ただ…


明らかに様子が違うのが気がかりだ
学校で何かあったのは間違いない
でもはづきは話したがらない
それなら僕はその意思を尊重するべき
だと思う…


はづきのいない
数日を経て
はっ…♡
はッ♡
ゴリュッ
いつも
変わらずに
はづきは
近くにいる…
ボッ
くちゅっ♡
それなのに

なぜか
遠くにいるような

はぁ…

はぁ…

そんな気が
してならない

ちゅぷっ♡

そんな思いを
振り払うために

ぱちゅんっ

ぱちゅんっ

僕ははづきを
求めているんだろうか？

はぁ、♡

はっ…♡

僕ははづきを…

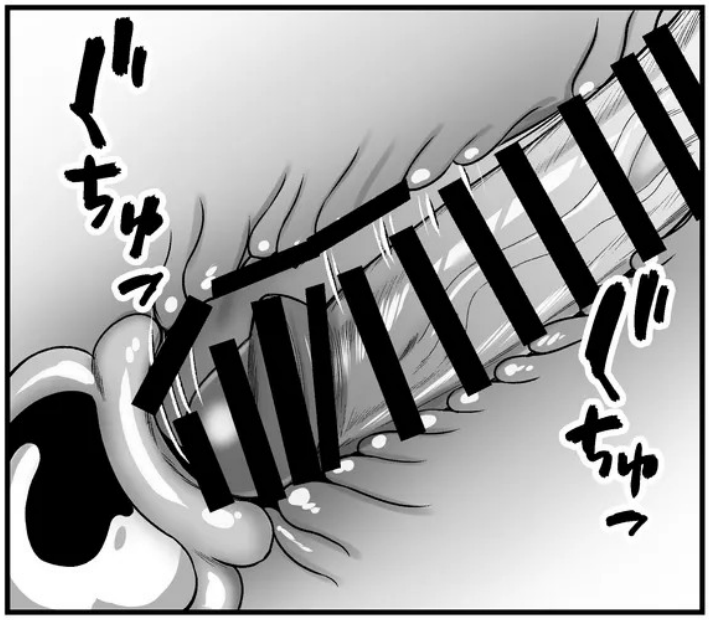
ヒクッ♡

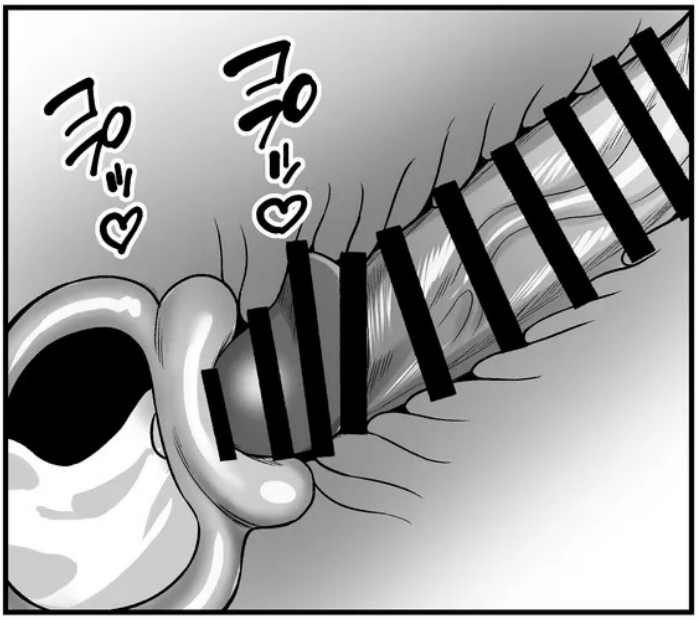
ヒクッ♡

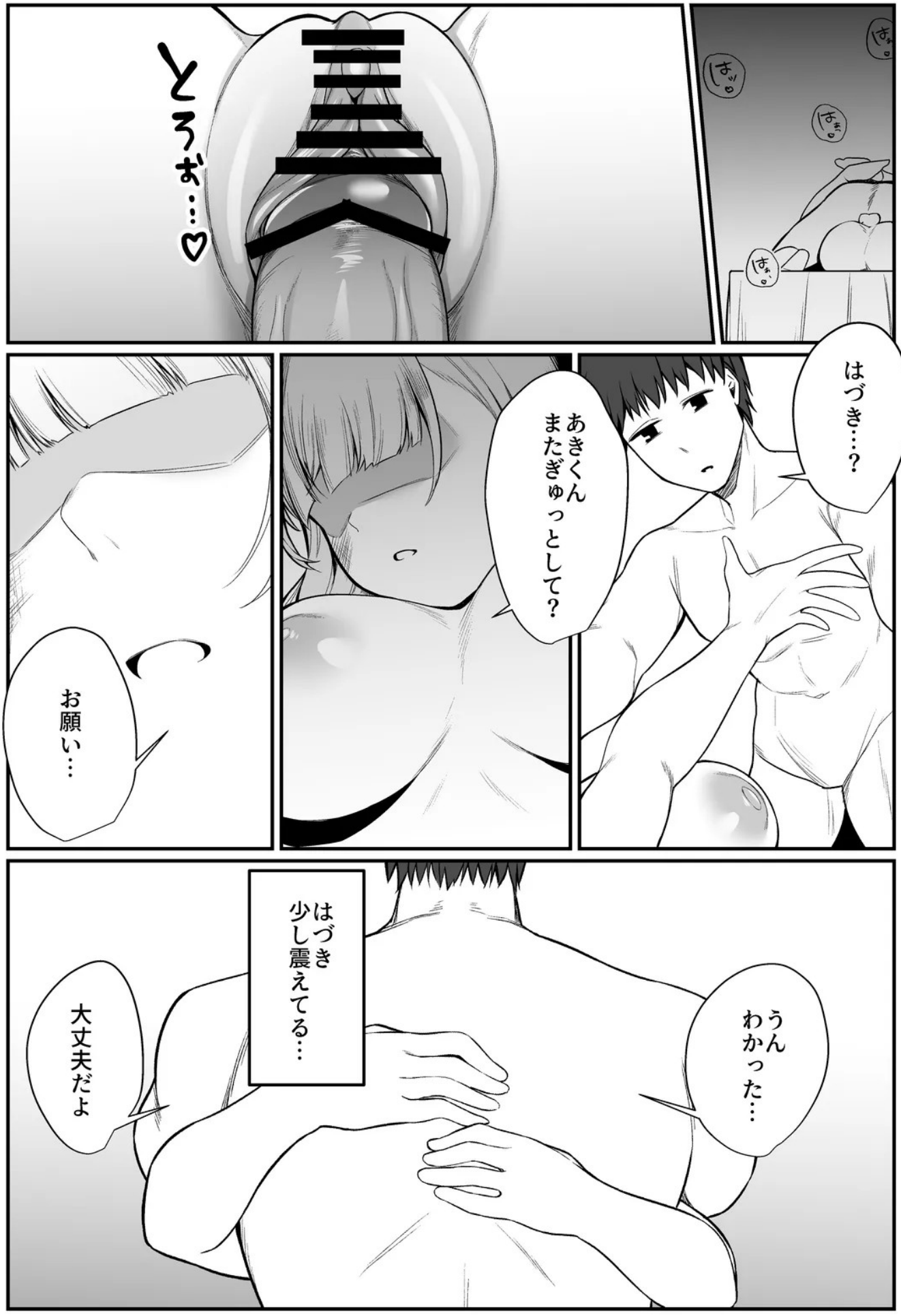

はぁ♡
ぬぷっ♡
ぬぷっ♡
ぬぷっ♡
ぬぷっ♡
はぁ…♡
はっ…
はぁ♡


べりゃろろろーーー
どぷっ♡
じゅぷっ
じゅぷっ
じゅぷっ♡
ゾゾッ♡
ゾゾッ♡
ゾゾッ♡
はぁ♡
はぁ♡
はぁ♡
はぁ♡


びゅるるるーっ♡
はぁ…♡
はぁ♡
びゅるるるーっ♡
はぁ…♡
はぁ♡


ぐちゅっ
ぐちゅっ


コプッ♡
コプッ♡


はぁ。
はッ。
はぁ。
はぁ。
とろぉ…♡
はづき…？
あきくん
またぎゅっとして？
お願い…
うん
わかった…
はづき
少し震えてる…
大丈夫だよ


付き合ってくれてありがとね
ごめんね…

結局…



何があったか
聞くことはかなわず

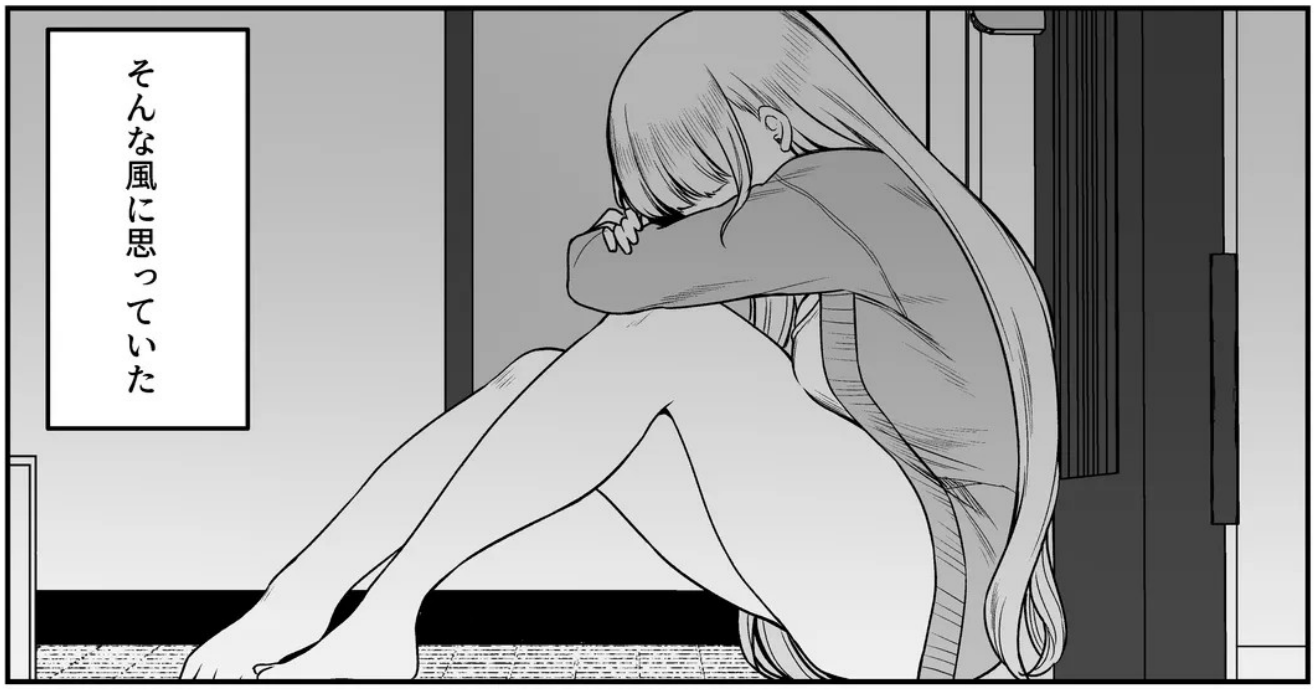
そのまま
家にはづきを
送り届けた



歯切れの悪い言葉が
きになった



その時は
『明日聞こう』



そんな風に思っていた

久留宮家が
引っ越すことを知ったのは
数日後のことだった

あとがき

この度は本書を手に取っていただきありがとうございます。

今回は前回の数年後で
三人とも中学生になり進学に向けて頑張っている最中
という所まで話が進行しています。
本編では前回以上に2人の絡みが描けて楽しかった半面
シナリオや絡みを考えるのでひぃひぃ言いながら
作業をしていました(笑)

今回の2部でいじめっ子のせいで三人は離れ離れとなりました
3部では今回までで不十分だった点やはづきと彰の馴れ初め
なんかの細かいｗｈｙの部分をどんどん出していけたら
いいなって思っています。

とここまで書きましたが、次回の3部については
しばらくは単話の作品を制作する為に
3部の制作は一旦見送らせていただこうと思っています。

理由としては、今回の2部を制作していくにあたり
僕自身の能力不足をとても実感しもっと作品を創って
能力値を上げないと
自分が望んだものができないな～と判断したためです。

間がどのくらい空くかは未定ですが、2年以内の完結を
目指して自分が納得できるクライマックスに仕上げてきます。
それでは次回作でまた会いましょう。

※18歳未満の方の閲覧は固くお断りします。

※転載・複製・複写・インターネット上への掲載
(sns・ネットオークション・フリマアプリ含む)は一切禁止です